



## 衣類のクリーニング方法、いろいろ

当社のサービスは、ワイシャツ●●円、スーツ〇〇円という様な、衣服の料金によって料金体制を決めさせて頂いています。

が、最近では衣服の種類や素材にも新しい物が開発されまた、気候等の変化も加わり着方や汚れ方も多種多様になってきています。

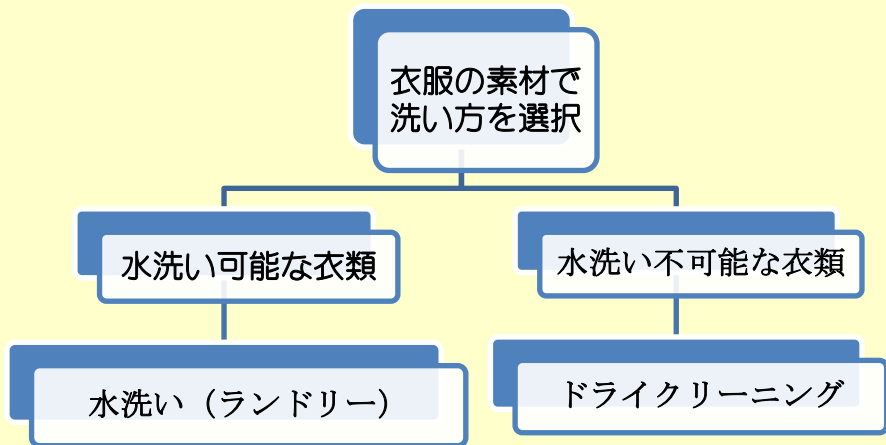
そこで、従来通りの処理では落としきれない汚れを落とすメニューが必要となります。

それが当社がお勧めする、「黄ばみしみ抜き」や「汗抜きドライ」等です

### ●クリーニングの方法には、「水(湯)洗い」と「ドライクリーニング」があります。

がその決め手は衣類の「素材」と「汚れの種類」です

#### ☆クリーニング方法の決めて 1: 衣服の素材に注目して洗い方を決め



衣服の素材に注目し、クリーニング表示を参考に水洗い、又はドライクリーニングを行います。

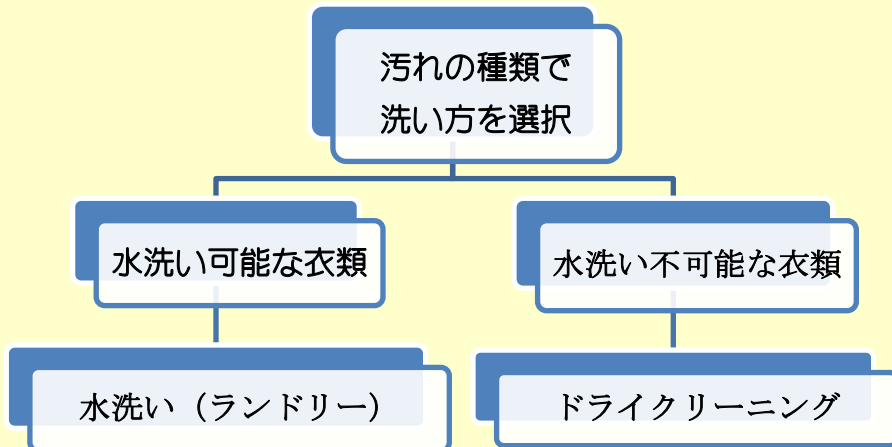
例)・水で洗うと色落ちする衣類

→**ドライクリーニングが適切**

・「ドライ表示×」の衣類

→**水洗いが適切**

#### ☆クリーニング方法の決めて 2: 汚れの種類に注目して洗い方を決める



汚れの種類により、洗い方が変わります。

例)・水溶性の汚れ(汗・醤油、アルコール)

→**水洗いが適切**

・油溶性の汚れ(皮脂・化粧品)

→**ドライクリーニングが適切**

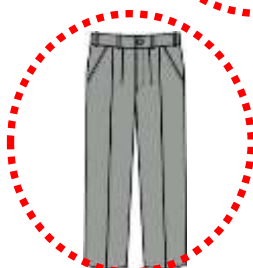
実際に衣類を洗う場合は、素材と汚れだけではなく、この2つを色々と組み合わせる必要があります。

例えば、**・水洗い出来ないシルクのワンピースの脇の汗汚れ**

**・ウールのスーツに染み込んだ汗**

**・「ドライ表示×」のブラウスに付いた、皮脂汚れ等**

**・Yシャツの襟や脇の黄ばみ 等々**



縮みや風合いの変化等、衣服にダメージを与えたり、

汚れが落ちない等の可能性が高い様な上記のようなパターンでも、

当社なら「汗抜きドライ」や「黄ばみしみ抜き」等の技術と知識で

最適な洗いと仕上げを行います